# 令和９年度（2027 年度）
# 総合型選抜（自己推薦）

## 地域政策学部　地域政策学科
## 経済経営・デジタルマネジメントコース

# 総合問題

**【解答時間　９０分】**

以下の注意事項をよく読んで指示に従うようにしてください。
指示に従わない場合は、不正行為と見なしますので、注意してください。

1. 解答開始の合図があるまで、問題冊子を開かないでください。許可なくこの問題冊子を開いた場合は、不正行為と見なします。
2. 解答時間は９０分です。
3. 問題は、１ページから６ージです。解答開始の合図があった後、問題冊子を確認し、印刷不鮮明な箇所等があった場合は、直ちに申し出てください。
4. 解答用紙は３枚あり、問題冊子とは別になっています。解答は指定された解答用紙の解答欄に横書きで記入してください。
5. 受験番号、氏名は３枚の解答用紙の所定欄すべてに記入してください。
6. 問題冊子の余白を下書きに利用しても構いません。
7. 試験時間中の退出はできません。
8. 試験終了後、問題冊子は持ち帰ってください。

**第1問**　次の資料は、2026 年 7 月 4 日付の『日本経済新聞』に掲載された新聞記事の内容である。これを読んで、以下の問い（問１～7）に答えなさい。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

出典：2026 年 7 月 4 日付『日本経済新聞』
（作問のため、一部箇所に記号を加筆、空欄にしたほか、漢字を変更した。）

問１　下線部（ア）～（オ）のカタカナを適切な漢字に直しなさい。

問２　下線部（a）～（e）の漢字の読み仮名を書きなさい。

問３　下線部（１）で述べられているように、なぜ海外では成長が見込めるのか、その理由を本文の内容を参照しつつ、日本の社会経済的変化も踏まえて 70 文字以上 80 文字以下で述べなさい。

問４　下線部（２）で「産出額の増加は供給減による単価上昇が大きい」と述べられているが、なぜ供給が減ると単価が上昇するのか。その仕組みを 50 文字以上 60 文字以下で述べなさい。

問５　空欄①から⑤に当てはまる果物の名前をカタカナで記入しなさい。
なお、同じ番号には同じ果物の名前が入ることを意味する。

問６　下線部（３）で「(高級品種の種苗が）海外に流出し、アジア市場で低価格品が台頭」と述べられているが、なぜ海外へ種苗が流出するとアジア市場で低価格品が台頭するのか、その理由を 40 文字以上 50 文字以下で述べなさい。

問７　あなたがある県の農業振興課の担当職員になったと仮定します。下線部（４）に関連して、海外において類似品の流通を防止しつつ自県産果物の販路拡大を図るためには、県としてどのような政策を立案・実施すべきか。190 文字以上 200 文字以下であなたの考えを述べなさい。

**第2問**　次の文章を読み、後の問１から問４に答えなさい。なお、問２の内容はこの問題のために作成されたオリジナルである。

著作権保護のため、問題文は公開できません。

（注１）総務省「令和４年版 情報通信白書｜生産年齢人口の減少」
（注２）内閣府　地域の未来ワーキンググループ報告書（案）「中長期的な地域の課題と対応の方向性」

問１　以下の問いに答えなさい。

（１） 下線部（a）生産年齢人口について、生産年齢人口とは何かを答えなさい。

（２） 下線部（b）社会保障制度について、日本の社会保障制度の４つの柱を答えなさい。

（３） 下線部（c）行政サービスの低下について、行政サービスの低下を防ぐために、国や地方自治体では業務の効率化を図っている。業務効率化の１つとして、業務の IT 化（情報システム化）や、業務での ChatＧＰＴといった　ＡＩの活用が増えている。そこで、ＡＩの正式名称を英語で答えなさい。

（４） 上記（３）に関連して、国や地方自治体では業務の効率化のみならず国民や住民のサービス向上を目的としてデジタル化を推進している。これらは行政ＤＸや自治体ＤＸと呼ばれる。そこで、このＤＸ（デジタル変革・改革）の正式名称を英語で答えなさい。

問２　下線部（d）買い物難民について、多くの地方都市では地域住民の足となっている公共交通機関（バスや電車）の廃止・減便により、これまで買い物に行っていた商店やスーパーマーケット等までの移動手段が失われている。そこで以下の問いに答えよ。

（１） 浜田市のある中山間地域では、バスの減便や路線廃止により高齢者の買い物の頻度が減少している。それでも、多くの高齢者は週に１回は家から 32㎞離れた大型スーパーマーケットへ徒歩とバスで行く。ある日、徒歩とバスの時速と時間を計測したところ、徒歩は時速３㎞、バスは時速 50㎞で目的地まで１時間かかった。そこで、バスには何分乗っていたことになるか答えなさい。但し、小数第３位を四捨五入すること。

（２） 浜田市のＡ地域の住民 200 人に「買い物時の車の運転について」アンケートをとったところ、表１のような結果が出た。自家用車を持っていなく運転に自信がある者が 29 人だとすると、自家用車を持っていて運転技術に自信がない者は何人いるか答えなさい。

表１　自家用車の所有と運転技術の自信について

| | Yes | No |
|---|---|---|
| 自家用車を持っている | 162 人 | 38 人 |
| 運転技術に自信がある | 135 人 | 65 人 |

（３） この１か月以内に、自家用車で市外へ買い物に行ったことのある 100 人にアンケートをとったところ、Ｘ市へ買い物に行った者が 80 人、Ｙ市へ買い物に行った者が 65 人、Ｚ市へ買い物に行った者が 60 人いた。このとき、Ｘ市、Ｙ市、Ｚ市のいずれにも行ったことがある者は少なくとも何人いるか答えなさい。

問３　下線部（e）物価高対策について、現在、国会にて２年間限定で食料品の消費税を８％から１％に引き下げる案が議論されている。そこで、食費に１か月あたり 8.1 万円を支出している高齢者は、１か月あたり何万円の減税効果があるか答えなさい。但し、少数第２位を四捨五入すること。

問４　下線部（f）物価高について、円安が物価高に対してどのように影響を与えているかを答えなさい。